

**申請事業名**：つなげ、笑顔の輪！地域の『心』を未来に紡ぐ

**見学事業**：ひなまつり展示・イベント

**日時**：令和8年3月21日（土）午前11時30分～正午12時30分

**場所**：曹流寺

**主催**：はるのひー春日部を未来につなぐ会一

**参加者**：25名以上（スタッフを含む）

会場である曹流寺において、計17台のひな人形が展示されていました。そのほとんどが7段飾りであり、昭和・平成・令和の時代ごとに分けて配置されていました。中には約70年前のひな人形もあり、時代による人形の変遷を楽しむことができる構成となっていました。3月21日はちらし寿司販売のイベントがあったので、普段の展示よりも参加者が多いとのことでした。主催者によると9時から12時30分ごろまでに14人以上の参加者があったそうです。

展示されていたひな人形は、主に春日部地域にお住まいのご家庭が所有されているもので、ほとんどすべてのひな人形に所有者がおられます。所有者ご自身が直接会場に足を運び、スタッフとともに飾り付けを行ったのことも主催者の方から聞きました。それぞれのご家庭で大切にされてきたひな人形ですが、子どもさんの転居などに伴い、ひな人形だけが家に残ってしまうケースも少なくないとのことでした。主催者の方によると地域の方は「こうして再び飾ることができるのがうれしい」と思っておられるそうです。また、中には年齢に伴いひな人形を手放さなくてはならなくなった方から引き取ったものもあるとのことでした。こうして再び飾ってもらえる機会ができたことを、元所有者の方は非常に喜ばれていたそうです。

会場内には来場者がゆっくり鑑賞できるよう座るスペースが設けられており、スタッフの方との自然な会話が弾む温かい雰囲気でした。公開期間中は地域の方やスタッフが常駐しており、地域の方が気軽に立ち寄り交流する場となっていました。曹流寺のご住職によると地域の高齢化やライフスタイルの変化により、近所に住んでいても顔を合わせる機会が減少している現状があるそうです。そのため地域の人が集まれるイベントがあるのはうれしいそうで、本事業がひな人形の展示にとどまらず、地域住民が集い、つながりを再確認する貴重な交流の場として重要な役割を果たしていることがうかがえました。

内 容

昭和のお雛様



平成のお雛様



令和のお雛様



受付



チラシ

**3.1(日)~4.4(土) 公開展示**  
 上記期間の水・土・日+(3/20(金)・23(月)) オープン!

場所 曹流寺 曾我部町春日部西山田1  
 時間 9:00-15:00  
 料金 無料 (お気持ち)

お寺 de ひな祭

今年も地域の文化を  
 展示・公開させていただきます

【イベント】  
 3/1(日) もちつき  
 3/21(土) ちらし寿司販売  
 4/4(土) 三味線演奏